

飛驒法人会だより

No.200
2015

平成27年1月1日 第200号

発行所 高山市花里町3 (公社)飛驒法人会 発行人 岡田賛三／編集人 鍋島道雄

ウェブサイト <http://hida-hojinkai.com/>
メールアドレス hidahojn@siren.ocn.ne.jp

TEL 0577-34-2201
FAX 0577-33-1093

新春

目次



- 岡田会長 新年挨拶 2
- 名古屋国税局 課税第二部長 挨拶 3
- 署長さん訪問記 新春よもやま話 4～7
- 税務署からのお知らせ 8～11
 - 改正された相続税のことをお知りになりたい方へ
 - 「電話相談センター」の利用案内
 - 電子データによる提出で給与事務などが削減できます!
 - CSV形式で読み込んで「e-Tax」
- 年男・年女(未歳)今年の抱負 12～13
- 休憩室…「ふるさと」とは一体何だろうか。日本人の心のふるさとを求めて 飛驒は日本人の故郷 … 14～15
- 事業所訪問……船津醤油株式会社 16～17
- とんなんしいぺい(支部短編ニュース) 18～19
- 青年部会・女性部会だより 20
- 読者の窓 21
- 飛驒法人会だより200号記念特集 22～23
- 編集後記 24



—雪中の雷鳥— 提供：奥飛驒温泉郷観光協会



新年のご挨拶

(公社)飛驒法人会 会長

岡田 贊三

新年明けましておめでとうございます。

会員の皆様には、ご家族お揃いで健やかに新年をお迎えのこととお慶び申し上げます。

旧年中は法人会活動に対しまして、各支部はじめ、青年部会、女性部会並びに各委員会活動を中心に積極的に取り組んでいただき心から感謝申し上げます。

何卒本年もより一層のご理解とご支援を賜りますようお願い申し上げます。

さて昨年は、毎年恒例の一年の世相を漢字一文字で表す漢字に「税」が選ばれました。4月の消費税8%への引き上げ、さらに今年の10月に10%に上げるかどうか争点になった衆議院選挙、政治と金の問題等での税金の使い方に対する厳しい国民の目等が大きな理由でした。税を適切に収めるのは当然ですが、税の使い方をしっかり見極めなくてはいけないと感じた年であったと思います。

今年、戦後70年の節目の年であります。法人会の歴史を紐解いてみますと、昭和22年4月に日本の税制は戦前の賦課課税制度から自主申告納税制度に転換されました。これを機に初めて直面した新制度に対応に追われる等厳しい情勢の中、国の財政を担う申告納税制度の理解と普及を図るため、同年6月「高山法人会」が設立されました。23年に北飛法人会・南部吉城法人会、26年に下呂法人会・金山法人会、28年には益田北部法人会と飛驒全域に法人会が設立され、昭和30年に「飛驒地区法人会協議会」を経て翌年昭和32年6月「飛驒法人会」が発足しました。その後「納税意識の向上と企業・社会の健全な発展」を理念に税務当局の指導の下、多くの会員に賛同を得て今日に至っていることに深く感謝申し上げます。そして「飛驒法人会だより」がこの号で200号を迎えられるのも今までの賜物と思います。

しかし、現在は国の財政、人口減少、地方の衰退、環境問題等多くの問題を抱えています。その多くは、税と経済活動とのバランスの一面もあります。今一度原点に戻って法人会活動を考え、地域社会の活性化に貢献できる法人会を目指していきたいと思っています。

終わりに、会員の皆様の益々のご健勝と、会員各位のご発展を心から祈念申し上げまして新年のご挨拶とさせていただきます。



年頭のごあいさつ

名古屋国税局 課税第二部長

栗原 克文

平成27年の年頭に当たり、謹んで新年のごあいさつを申し上げます。

公益社団法人飛驒法人会会員の皆様には、日頃から税務行政につきまして格別の御理解と御協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、昨年の管内の経済情勢を振り返りますと、輸出が堅調に推移していることや設備投資の増加から、景気は回復基調が続いております。

また、経済以外の面に目を向けますと、青色LEDの発明に関わった3人の方々に対してノーベル物理学賞が授与されましたが、そのうちの2人は管内にゆかりのある方々であり、まさに当地域の底力を垣間見た大変喜ばしいニュースでした。

このような中で迎える新しい年が、会員企業の皆様にとって希望の多い充実した年となりますことを祈念いたしますとともに、貴法人会が引き続き魅力ある事業活動を展開され、会員企業と地域社会の発展に一層の貢献をされますことを御期待申し上げます。

ところで、国民の利便性の向上や行政の効率化に資するものとして導入される社会保障・税番号制度について、本年10月から個人番号及び法人番号が通知され、平成28年1月から順次、国税分野で個人番号及び法人番号の利用が開始されることとされております。

国税当局といたしましては、平成28年1月の個人番号及び法人番号の利用開始に向けて、関係民間団体及び本人確認事務を実施することとなる法定調書提出義務者の関係業界団体に対して、早期に社会保障・税番号制度の概要及び国税分野における番号利用について周知を国税庁ホームページなどで行っているところです。

誠実な納税者の団体である法人会の皆様におかれましても、社会保障・税番号制度について御理解いただき、税務行政のよき理解者として引き続きお力添えを賜りますようお願い申し上げます。

さて、最近の税務行政を取り巻く環境は、経済のグローバル化、ICT化、事務効率化の要請などにより大きく変化しております。

これらの変化に対して、国税当局といたしましては、調査必要度の高い分野に事務量を重点的に投下するほか、実地調査以外の書面照会や説明会なども組み合わせた多様な手法により、納税者の皆様が発的に納税義務を履行していただけるよう税務コンプライアンスの向上に取り組んでいるところであります。

貴法人会におかれましても、各企業の内部統制面や会計経理面の質的向上に向けた自主的な取組を促すことを目的として、「自主点検チェックシート」及び「自主点検ガイドブック」を作成し、これを会員企業のみならず一般企業にも配布する取組を実施しております。

この取組は、納税者全体の税務コンプライアンスの維持・向上に資するものであり、当局としましても後押ししていくこととしておりますので、積極的な取組をよろしく願いいたします。

また、e-Taxにつきましては、納税者の皆様の申告・納税の利便性の向上に寄与するとともに、税務行政の効率化にも繋がることから、国税当局においては、昨年9月18日に決定されたオンライン手続の利用向上に向けた「財務省改善取組計画」に基づき、e-Taxの一層の普及及び定着に向けて取組を実施しているところです。

貴法人会におかれましては、かねてからe-Taxの普及・定着に多大な御尽力をいただいております。厚く御礼を申し上げますとともに、引き続き、御理解と御協力を賜りますようよろしくお願いいたします。

最後になりますが、公益社団法人飛驒法人会の更なる御発展と、会員の皆様の御健勝並びに事業のますますの御繁栄を祈念いたしまして、年頭のごあいさつとさせていただきます。

署長さん
訪問記

新春よもやま話



高山税務署長
包原 智幸氏

ききて	広報委員長	鍋島道雄
	広報副委員長	住 宏夫
	女性部会広報委員	山下和子
	青年部会副部長	山腰哲也
	事務局	中谷朋子

—— 明けましておめでとうございます。

本日は「新春よもやま話」と題しまして、署長さんにいろいろとお話をお聞きしたいと思います。

よろしくお願いします。

署長 明けましておめでとうございます。

昨年7月に高山税務署に赴任して半年になりますが、旧年中は法人会の皆さまには大変お世話になり、ありがとうございました。

今年も引き続きよろしく申し上げます。

—— 署長さんの出身地を教えてください。

署長 愛知県刈谷市です。27歳で結婚した際に名古屋市北区に移り、現在もそちらに住んでおります。愛する妻(愛されているかどうかは不明です?)を残し高山へは単身で赴任しています。

—— 高山税務署に赴任されて、管内の印象はいかがですか？

署長 印象を単語で表すと、「山々と川」、「歴史」、「文化」、「お酒」という言葉が浮かびます。

まず、「山々と川」という点ですが、雄大な南アルプス連峰と美しい川に魅了されているわけですが、しかしながら、昨年夏に発生した豪雨による災害、そして、秋の御嶽山の噴火による悲しい出来事がございました。被災された方々にお見舞いを申し上げますとともに、改めて自然の怖さということも実感した次第であります。

「歴史」と「文化」という点ですが、何と云いまして「高山祭」であります。

私は初めて高山祭というものを拝見させていただき、各屋台の艶やかさと曳き廻しによる雄姿に、ただただ感動を覚えました。また、宵祭では、昼とは異なる幻想的な空間が目の前に広がり、時が経つのを忘れて見入ってしまいました。実は私がもう一つこのお祭りで感じたこと

がありまして、それは、歴史と文化の「継承」という点です。獅子に扮した子供たちや屋台に乗って歌を歌っている小さな子供たちが、楽しいそうにしっかり役目を果たしていました。私はこうして飛驒高山の文化が長い間受け継がれてきたのだなあとあらためて感動した次第です。

「お酒」という点ですが、管内には12の蔵がございまして、とても美味しいお酒を種類豊富に楽しむことができます。私は、それほど強くはありませんが、沢山の種類のお酒を少しずつ味わうのが大好きであります。飛驒の美味しい水で造られたお豆腐を肴にお酒を飲むことが今の楽しみとなっております。念のため申しあげておきますが、署長という立場もございまして、12の蔵のお酒をバランスよく飲まさせていただいていることを申し添えておきたいと思っております。

—— 署長さんになるとお酒ひとつ飲むにも気遣いが必要で大変ですね。

歴史と文化の「継承」についていえば、昨年の秋の高山祭では、からくり奉納の綾方に小学生が十数年ぶりにデビューしたなんてことがありました。こうして脈々と歴史と文化が受け継がれていくのですね。

「歴史」といえば「人に歴史あり」と言いますが、署長さんのこれまでの歴史(職歴)を教えてください。

署長 昭和57年に大学を卒業してこの職場に入りました。そして税務大学校で3カ月の研修を経て57年6月に名古屋市の熱田税務署に配属になりました。今年で34年目になります。

この間、税務署勤務16年、国税局勤務13年、税務大学校勤務2年、そして研修等3年という感じで勤めてまいりました。

税務署では、主に法人税調査を担当していました。先輩に教わりながら、自らもいろんなことを経験してきました。自分の不甲斐なさで何度も悔しい思いをしたことを今でもよく覚えています。今署長として若い職員たちの指導を行っているわけですが、昔の自分と重ね合わせ

ながら少しでも多くの経験をさせてやりたいと考えて取り組んでおります。

また、国税局では、法人課税課で各署の調査指導を行ったり、審理課で法令の解釈を担当したりしました。ちょっと変わったところでは、営繕監理官という立場で、各署を回って老朽化した箇所を修繕したほか、中長期的に庁舎建設の方向性を検討するという仕事もやりました。

さらに、税務大学校では、税務職員として必要な基本的事項や税法の勉強を若い職員と一緒に勉強しておりました。周りはその年に入署した若い職員ばかりでありましたので、気持ちはとても若返りましたが、若い人たちのスピードについていこうとした結果、体はへとへとでありました。

—— 税務署というと税金の計算ばかりしているイメージがあるのですが、税務以外にも実に様々な仕事があり、それに携わってこられたのですね。

先程、伺ったところでは、お酒を飲むのにも気を遣うということで、ストレスがたまることも多いのではないかと思います。こちらにいられてからの休日の過ごし方や趣味、ストレス解消法を教えてください。

署長 休日は、署の職員とソフトボールやテニスなどをして親睦を深めたり、煥章館へ伺って歴史物の本やDVDを見た後に、その歴史的な場所を実地に確認したり、それから、私は高校野球のファンなので、中山公園でやっている高



校野球の試合を見たりしながら、のんびり時間を過ごさせていただいております。

これだという趣味はありませんが、体を動かすことが大好きです。趣味と実益(健康増進)を兼ねまして、毎日朝5時に起きて高山市内をウォーキングしています。しかし、これからは朝の雪かきが主体になってくるでしょうね。

それから、近場の温泉に職員と行くこともすっかり大好きな趣味になっています。臥龍の湯には忘れもしない皆既月食の日に行きまして、露天風呂からだんだん隠れていくお月さまがかすかに見えてちょっと得した気分になりました。(湯船にお酒がうかんできたらもっといいのになあ…)。

—— 寒さが厳しく凍てつく高山ですが、その時期その土地ならではの楽しみ方があると思います。この時期、雪を見ながらの温泉なんて趣があっていいですよ。(湯船にお酒があればもっといいですね！)

署長さんの座右の銘がございましたら教えてください。

署長 座右の銘と言えるかどうかわかりませんが、大切にしている言葉が2つございます。

1つは、「得意淡然 失意泰然」です。この言葉は、私の大学時代の恩師が卒業の時に下さった言葉なのですが、意味としては、「調子のよいときは淡々としていなさい。調子の悪い時こそしっかり耐えて頑張りなさい」ということだと思えます。お調子者の私を見て大学の恩師が見るに見かねて私に苦言をされたのだろうと思っ



ています。とても有難い言葉でありました。職場に入っているいろいろなことがありましたが、この言葉を胸に秘めて頑張ってまいりました。

もう1つの言葉は、「他人と過去は変えられないが、自分と未来は変えられる」という言葉です。これは、職場の先輩からいただいた言葉です。言葉どおりの意味ですが、要するに過去を振り返っていてももう戻らないし変えられないわけであります。それよりも未来に向かってやれることをしっかりやっていく。そうすればきっと自分が成長できるはずであるというような意味合いだと私は理解しています。

私は、自分を自己分析すると、過去のことを引きずってしまうタイプであり、また、過去の経験則に照らしあわせて価値観を判断するタイプでありました。しかし、これでは過去の自分から一步も成長できません。もっと自己啓発し、将来に向けて創造的に生きていこうと今は考えて毎日過ごしています。

—— 「創造的に生きる」 いい言葉ですね。「署長」として取り組まれていることを教えてください。

署長 秋の理事会の時にも少しお話しましたが、昭和24年にハロルドモスという方が国税庁開庁式で述べられた有名な言葉の中に、「税法を確実にしかも公平に施行し励行するための強力にして効率的かつ誠実なる専門的行政機関」の必要性が強調されています。

私は、この言葉の中に私たちが目指すべき税務署のあるべき姿があると思っています。

すなわち、「确实」、「公平」、「強力」、「効率的」、「誠実」の5つのキーワードです。

上半期には、全職員といろいろなことを考えて署務運営を実践してきましたが、中でも取り組んできましたのは、「窓口における適切な応接態度の実現」ということであります。そして、これらを実現するための大切なキーワードは、先ほどの最後の言葉である「誠実」と考えています。

私たちは税法で仕事をし、ともすれば国家権力により上から押し付けるといふ姿勢になりかねません。そこで、すべての窓口サービスの実施に当たっては、誠実に真摯な姿勢で行うよう徹底いたしました。職員によく話をしますが、民法1条2項に「信義誠実の原則」という項目があります。これは「権利の行使及び義務の履行は信義に従い誠実に行わなければならない。」というものです。これは、本来契約法の契約当事者間の常識を言っているものですが、私たち国税職員にも当てはまることだと思っています。すなわち、窓口にお越しいただいたお客さまに対して誠実に対応するのは当然でありますし、加えて言えば、広く納税者一般、国民に対して誠実に税務行政を行うという姿勢が問われているのだと思うわけです。そういう意味で、本事務年度高山税務署におきましては、窓口にいちゃったお客さまに対しまして、笑顔で「お疲れ様です。本日のご用件はどのようなことでしょうか。」とお聞きするとともに、わかりやすい説明を心がけていこうと職員一同頑張っております。

—— 税務をめぐる今後の方向性をお聞かせください。

署長 昨年4月から消費税率が改正され、本年1月からは相続税の基礎控除の引き下げ、そして、来年からは社会保障・税番号制度の導入が予定されるなど、大きな改正等が予定されています。いつも申し上げていることですが、これらの動きに適切に対応して、国税庁の使命であります「納税者の皆さまの自発的な納税義務の履行を適正かつ円滑に実現する」ためには、私たちだけの取り組みでは到底なし得るものでなく、地域をリードされている飛驒法人会の皆様方のご支援、ご協力を何とぞよろしく願いいたします。

—— 最後になりましたが、法人会に対する意見や要望をお聞かせください。

署長 飛驒法人会様は、岐阜県下において数少ない公益社団化された組織であります。まずもって、そのご判断に敬意を表するとともに、今後におきましても、公益社団としての大いなる活動を期待しているところでございます。

たとえば、飛驒法人会様にはいままでも租税教室に大変熱心に取り組んでいただいているわけですが、今後はさらに一般社会人に対しても租税セミナー等を開催していただくとか、一層公益性の高い税の啓蒙活動に取り組んでいただけたらと考えております。

もうひとつの皆さまへのお願いは、とにかく「健康」でいていただくということでもあります。事業経営を行っていく上で大切なことは、何よりも「健康」であることだと思います。健康であるからこそ事業経営に対する活力が生まれ、さらには、地域社会貢献活動も精力的になさるものだと考えております。ぜひとも、ご自身のご健康、ご家族、従業員ほか関係者皆さま方のご健康をお祈りいたしております。

—— 本日はお忙しいところ、いろいろな話を聞かせていただきありがとうございます。



注目

改正された相続税のことを お知りになりたい方へ



平成27年1月から相続税の基礎控除が引き下げられました

Q. 基礎控除って、いくらなの？

A. 基礎控除額は、次のとおりです。

【改正前】平成26年12月31日までに相続が開始した場合
5,000万円+(1,000万円×法定相続人の数)

改正

【改正後】平成27年1月1日以降に相続が開始した場合
3,000万円+(600万円×法定相続人の数)

相続などで財産をもらったら
相続税がかかるのかしら？



その総額が基礎控除を
超えなければ、
申告は必要ないですよ！

(例) 相続人が、妻と子供2人の場合の基礎控除

【平成26年12月31日まで】
5,000万円+(1,000万円×3人)=8,000万円

↓
【平成27年1月1日以降】
3,000万円+(600万円×3人)=4,800万円

※相続した遺産額が基礎控除額を超過する場合は、相続の開始があったことを知った日(通常は被相続人が死亡した日)の翌日から10か月以内に、被相続人の住所地の所轄税務署に申告・納税する必要があります。


相続税について“もっと知りたい、調べたい”方は…

★ 国税庁ホームページ“www.nta.go.jp”へアクセス!

相続税の概要を説明したパンフレットや具体的な計算方法、特例の内容、申告書の記載例などの情報を記載した「相続税の申告のしかた」を掲載しています。

また、税に関するインターネット上の相談室「タックスアンサー」もご利用いただけます。

⇒ 相続税に関する情報を集めた特集コーナーもありますので
ぜひご利用ください。

相続税・贈与税・
事業承継税制関連情報 

★ 「電話相談センター」なら“電話”で相談できます!

最寄りの税務署へ電話すると、自動音声によりご案内しますので、「1」を選択した後、相談内容に応じて番号(相続税の相談の場合は、「2」を選択)を押しますと、電話相談センターにつながります。

【注意】にせ税理士にご注意ください!

税に関する相談や申告書の作成は、有償・無償を問わず、税理士、税理士法人以外の者が行うことはできません。(注)

税理士等をお探しの場合は、日本税理士連合会ホームページの「税理士情報検索サイト」(<https://www.zeirishikensaku.jp>)で税理士等の検索が可能です。

(注) 弁護士(弁護士法人)は、所属弁護士会を經由して国税局長に業務を行う旨を通知することにより、税理士業務を行うことができます。



名古屋国税局・税務署

税務署から電話相談の窓口のお知らせ

「電話相談センター」の利用案内

電話相談の窓口

窓口は、「電話相談センター」になりますので、お気軽にお問い合わせください。

税務署に行かなくても
自宅や事務所から
相談ができるなんて
便利でいいわ。

- ① 高山税務署(Tel.0577-32-1020)へお電話をお掛けください。

- ② 自動音声によりご案内しますので、**1**(注)を押してください。(案内の途中でも押すことができます。)

(注) 税務署窓口でのご相談を希望される場合の事前予約、税務署からの照会に関するお問合せ、税金の納付相談、還付に係るお問合せ及び調査などに関して税務署職員にご用の方は、**2**を押してください。

- ③ 相談内容に応じて、次の該当番号**1**～**5**を押してください。
(案内の途中でも押すことができます。)

1	所得税(個人の方の給与、年金、事業など)
2	相続税、贈与税、財産評価 譲渡所得(個人の方の土地、建物、株式の売却など)
3	法人税、源泉所得税、年末調整
4	消費税、印紙税
5	上記以外の国税等、又は、ご不明な場合

- ④ 電話相談センターの職員が対応します。

【受付時間等：8:30～17:00(土・日・祝日、年末年始を除く。)]

インターネット上の税務相談「タックスアンサー」

国税庁ホームページにおいて、よくある税に関するご質問に対する回答を「タックスアンサー」として掲示しています。

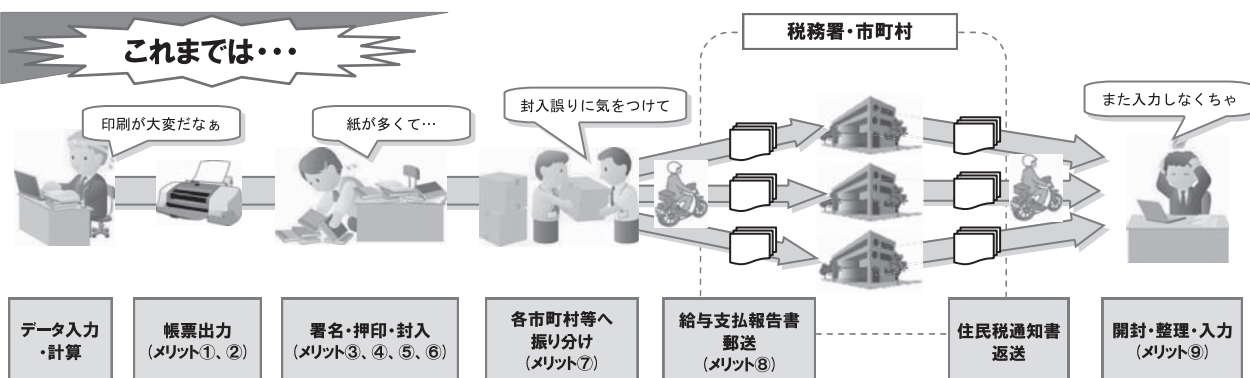
タックスアンサーを利用するには、インターネット環境のあるパソコンや携帯電話において、「タックスアンサー」で検索してください。(http://www.nta.go.jp/taxanswer)

注目

電子データによる提出で 給与事務などが削減できます！

「給与支払報告書」や「法定調書」の提出は電子データで！
～これまでの作業などが大幅に削減されます～

これまでは…

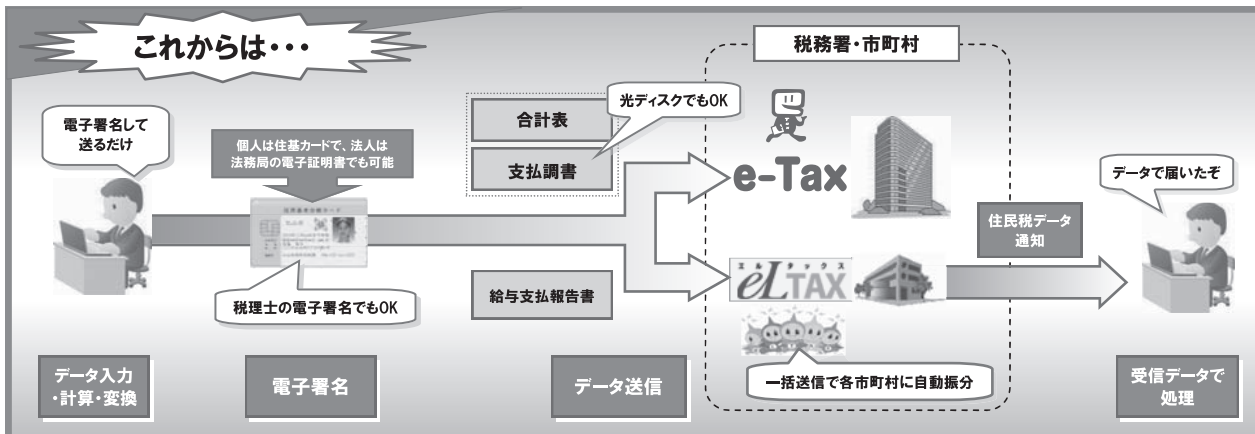


電子化すると

こんなにあります！享受できるメリット

- ① 帳票印刷経費の削減
- ② 出力帳票の保管場所が不要
- ③ 署名・押印作業の軽減
- ④ 宛名ラベル印刷経費の削減
- ⑤ 市町村ごとの封入事務の削減
- ⑥ 封入誤りのリスク軽減
- ⑦ 宛先ごとの仕分事務の削減
- ⑧ 郵送事務・郵送費の削減
- ⑨ 住民税額の入力事務の軽減

これからは…



従業員の方々へ

確定申告に向けて

e-Tax@nag.nta.go.jp

上記アドレスにパソコンから空メールを送信して登録しよう！
名古屋国税局からe-Taxに関する情報をメール配信します！

国税電子申告・納税システム(e-Tax)の詳細については、
「e-Taxホームページ」又は「ヘルプデスク」へ



イータックス

検索

e-Taxヘルプデスク : 0570-015901

名古屋国税局・税務署

できるんです!

CSV形式で読み込んで「e-Tax」

市販の給与計算ソフトで作成したファイルで法定調書を送信しよう!

法定調書の提出にe-Taxを利用するには、データの再入力が必要と思いませんか?

「e-Taxソフト(WEB版)」では、現在お使いの「給与計算ソフト」で作成したCSVファイルを利用して支払調書(給与所得の源泉徴収票等)を送信することができます。

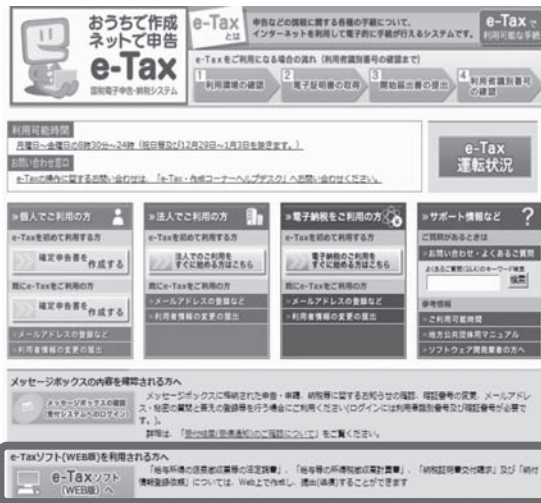
データを有効活用しよう!



e-Taxソフト(WEB版)とは・・・

「e-Taxソフト(WEB版)」は、ダウンロード方式ではなく、PCへのインストールが必要ないため、Web上での入力により、ネット経由で帳票作成や提出を行うことができます。

詳しくは、[e-Taxホームページにアクセス!](#)



支払調書だけでなく、合計表もWeb入力により、同時に送信できます。また、税理士が代理でも送信できます。

一部の支払調書のデータ提出が義務化されました。

「給与支払報告書」や「公的年金等支払報告書」など、支払調書の種類ごとに、前々年の提出すべきであった当該支払調書の枚数が1,000枚以上である支払調書は、e-Tax又は光ディスク等による提出が必要です。



e-Taxソフト(WEB版)の操作画面

1 源泉徴収票、各支払調書の作成

作成を行う源泉徴収票、支払調書を選択していただき、「作成」ボタンを押すと作成画面が表示されます。CSVファイル(*)の読み込みは、「読み込み」ボタンを押していただき、作成完了後は「次へ」ボタンを押していただき、法定調書合計表のみ作成される方は、そのまま「次へ」ボタンを押していただき、

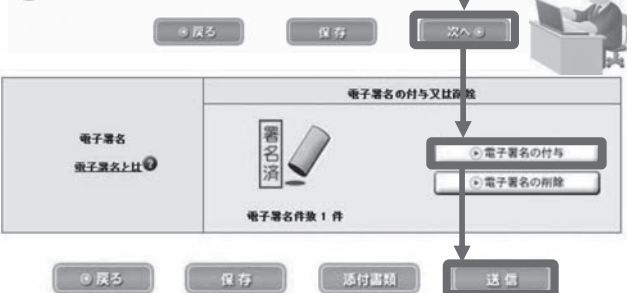
(*)税務ソフトや表計算ソフトで作成したファイルで、国税庁の定める光ディスク及び磁気ディスクに準じたもの、

作成可能な調書の枚数は、100枚までとなっております。これも超える場合、未入力

「読み込み」ボタンから、法定調書のCSVファイルを読み込むだけ。

作成種別	作成/CSV読み込み	合計枚数	訂正/クリア
給与所得の源泉徴収票	作成 読み込み	0枚	訂正 クリア
退職所得の源泉徴収票・特別徴収票	作成 読み込み	0枚	訂正 クリア
報酬、料金、契約金及び資金の支払調書	作成 読み込み	0枚	訂正 クリア
報酬、料金、契約金及び資金の支払調書(社会保険診療報酬基金用)	作成 読み込み	0枚	訂正 クリア
不動産の費用料等の支払調書	作成 読み込み	0枚	訂正 クリア
不動産等の譲受の対価の支払調書	作成 読み込み	0枚	訂正 クリア
不動産等の売買又は貸付けのあつせん手数料の支払調書	作成 読み込み	0枚	訂正 クリア

2 法定調書合計表の作成



○ ご利用に当たっての注意

- e-Taxをご利用いただくためには、開始届出書を提出することにより、利用者識別番号等を事前に取得する必要があります。
- 読み込むCSVファイルは、税務ソフトや表計算ソフトで作成したファイルで国税庁の定める光ディスク及び磁気ディスクにより提出する際の標準規格に準じたものである必要があります。

年男・年女
未 歳

今年の抱負



「未年」を迎えて

舟山レーザー(株)

森 前 三 弘
(高山南支部)

未年の「未」は穏やかで群れを成して安心な世を築くなどと言われます。自身はこの21世紀の安心な社会を築いてゆく責任ある世代の一人なのだと感じています。

昨今、未来の科学が少しずつ具現化されています。ガソリン不要の環境対応自動車、腕時計型の通信機、コミュニケーションできるロボット、未来を夢見て一つ一つ築き上げてきたからなのでしょう。未来の「未」とはいまだ熟していないまだ先への余地がある状態のこと。未来とはそこへ向かっていくべきということなのでしょう。

多くの不況の波、大災害、困難な出来事、それら乗り越えて、ほんの僅かでも日々進歩してゆく為に、怠けず諦めず辛抱強くものづくりに努めていきたい。そうした社会づくりに貢献したい。今年の未から未来の未へ続いていくように働いていきたいと思っています。



新年を迎えて

栃尾荘・笠ヶ岳山荘

滋 野 守
(上宝支部)

人生長いようで早いものです。

今年還暦を迎えます。正直言って「ああ、よくここまで生きてきたなあ」…という感じです。

私は奥飛驒温泉郷で、民宿と山小屋(笠ヶ岳山荘)を営んでおります。

人生を山登りにたとえれば、60歳が命の頂上でその登り降りじゃないかと思えます。大変厳しい経済状況の中で、これからも経営はむずかしいところが多々あると思うけど、成長と飛躍を目差して頑張っていきたいと思っています。



新年を迎えて

山口石油(株)

山 口 英 徳
(金山支部)

下呂市金山町で石油販売業を営んでいます。車の燃費向上や人口減少に伴う車両保有台数の減少といったマイナスの経営環境の中で、地方の景気回復の遅れもあり年々商売は厳しさを増すばかりですが、今年は少しでも景気が回復して商売繁盛の年になることを期待したいと思います。

厳しい経営環境の中でも従業員の雇用を守り、当社が提供する商品やサービスを喜んで購入して頂き、利益を出して法人税を支払うことが出来る会社でありたいと思っています。

ツキを呼ぶ『魔法の言葉』の「ありがとう」「感謝します」「ツイてる」を毎日唱えて、運のよい年になりたいと思っています。



新年を迎えて

下呂印刷(株)

千 田 純 弘
(下呂支部)

下呂市で印刷業に携わらせていただいております。景気は緩やかに回復しつつあると言われておりますが、地方の中小企業にとりましてはその兆しが見えず経営不振が続く昨今の中で、昨年末より会社の代表を務めさせていただくこととなりました。業績回復のため、年男という節目の年に新たな気持ちでスタートしたいと思います。(ガンバレ自分!!)

仕事を離れると二人の娘を育てる父となりますが、各々中学・高校では部活動(女子バスケ)が最後の年となります。結果はさて置き悔いを残さないよう打ち込んでほしいと思います。(ガンバレ娘たち!!)



新春を寿ぎ謹んでお慶びを申し上げます

(有)泉岳館

熊崎 泰子
(小坂支部)

20歳、30歳、40歳…いろいろな事に、がむしゃらで挑戦させて頂いた年代。50歳はすてきな年齢…いろいろな方とお逢いできるチャンスが増え、さまざまな見方ができるようになり、考え方・とらえ方に幅ができ、ハートで一番大切な豊かな感性と発想が一番生まれた歳。

さてさて…未来の60歳…心をときめかし人生を楽しみたい。社会的地位や身分にとらわれず、生き抜くキーワードは、こだわりでこだわらず。心が感じる大切なことに、耳を澄ませて、いい時間を積み重ねていきたい。身の丈にあった幸せ感のために、ゆっくりしなやかに生きよう。

ほってりとした宿

ほってりとした人がら

わが人生はめぐりあい

やればなす



年男を迎えて

(有)カワデン

下田 章
(神岡支部)

月日の経つのは早いもので今年度は4回目の年男を迎えることとなりました。

原稿を依頼されるまではそんな事とは知らず、最初に出た一言は「年とったな」という思いでした。これまで、大過なく今日を迎えることが出来たのは、当店をご愛顧いただいているお客様と日頃の健康管理をしてくれている妻と毎日笑いの耐えない家族の賜物と心より感謝しております。まだまだ、厳しい経済状況ではございますが、新年度を迎えるにあたり新たな気持ちでお客様、地域に愛される会社づくりに邁進して行く所存です。



新しい年を迎えて

(有)コイケ看板

小池 章
(萩原支部)

下呂市萩原町にて屋外広告業(看板業)を営んでいます。昭和54年に生まれ、今年で36歳となります。

弊社も創業40周年を迎え、自分も益々働き盛りの歳頃となり、「ヨシ!!今年も頑張ろう!」という意気込みはありますが、昨今の景気の足踏み状態や増税の波、さらに店舗の減少など、地方末端まで中々心地良い風が吹かない中、時代の流れだけが急激に変化したり速まったりし、弊社も市外県外へ出向く仕事が10年前よりも格段と増えました。

昔のように「地元で腰を据えて地域に根付いた商売がやりたい!」という思いを、心の片隅に置きっぱなしで業務に勤しむ日々を送っております。やはり『地の食材が自分の体に一番合う!』ではないですが、地元にあった看板を地域の方々にご提案し、笑顔と活気ある地域づくりに、自分たちが製作した看板で寄与できる事が一番の本望です。

本年も父、兄と共に、勿論サインメディアの新しい技術習得にも力を入れつつ、古き文化も大切に、地域と共に繁栄できる会社創りを行って参りたいと思っています。



新年を迎えて

高山印刷(株)

住 宏夫
(高山支部)

本年、皆様のおかげで還暦を迎えることが出来ました。まして、父(卒寿)と長男との3代そろって迎えることが出来るのは大変ありがたいことと感じています。また、当社発足から108年(茶寿)を迎え、さらなる発展と地域貢献に邁進していきたいと思っています。

昨年、飛驒印刷協同組合は60周年を迎えました。技術革新の中、大きな転換期ですが、発想を変えながらも今までの伝統を大切に頑張りしていきたいと思っています。

休憩室

「ふるさと」とは一体何だろうか。 日本人の心のふるさとを求めて 飛騨は日本人の故郷

上宝郷土研究会 川上 岩男

普段何気なく感じている「ふるさと」の言葉もわかっているようで一口には言えない難しいものである。「生まれ育ったところ」と言う人もいる。幼い幼年時代の田園風景に故郷を感じている人もいる。若き青春時代の淡い切ない想いに故郷を感じている人もいる。

また祖父母や両親の温もりや、野良仕事の後ろ姿に故郷を感じている人もいる。我々の住んでいる飛騨に日本人の故郷であるとさえ感じ、心の安らぎを求めて飛騨を訪れる人もある。昨今の日本人の心は、国の内外を問わず政治・経済の不安と動揺の中で、大きく揺れ動き、安らぎや憩いを感じる余裕もゆとりも無くなり、随分荒さ、曲がり、乾ききっているように感じられてならない。

かつて「ふるさと恋文飛脚便」という行事が「北アルプス縦断安房トンネル開通記念事業」として展開されたことがある。

当時この行事にかかわった関係から、全国各地からの想いを聞く機会を得たのであった。最近に至り、その時感じた事柄を思い起こし、飛

騨に生きる多くの人々のこれからの人生への糧になればと再度筆をとったのである。

平成26年10月25日には、高山本線開通80周年を迎え、国立公園指定も同じ80周年を迎えたのである。さらには平成27年3月には、北陸新幹線が開通し、東京から富山間が2時間で走る時代に入る時代である。安房トンネルが開通し、通年で東京から高山への急行バスが五時間余りで走っているが、今後さらに大きく変化することが予想される状況であるし、平成28年8月11日から毎年8月11日が「山の日」として祝日となると聞いている。

北アルプスの景観を抱え、日本人の心のふるさととしての飛騨の魅力を全国に、否全世界に向けて訴えてゆく大きな機会であると考えている。それには地元行政を中心に各支所から各種団体、商工会議所、商工会など、さらには、各種任意団体を含めて、飛騨全体が飛騨を訴えてゆくことが大切であると思う。飛騨で生まれ、飛騨で育てられ、飛騨で生活し活動し、やがて飛騨で終焉を迎える地元民である我々にとっては、飛騨の大自然の山々・清冽な溪谷をはじめとする豊かな環境は大切な宝である。安房トンネル開通記念行事の一つとしての「ふるさと恋文飛脚便」への応募は総数1378通であり、遠くは海外からも寄せられていた。その多くは望郷の念であり、自然景観への想いであった。飛脚便の一部を紹介し今後の指針に出来たら幸甚である。



日本人のふるさとへの想い。

- 年老いて故郷を捨てて息子の元へ去るこの寂しさ。故郷に住みたくても住めない。
- 嫌で故郷を捨てた私。今故郷は優しく私を迎えてくれた。
- 私の故郷には何も無いけれど、金で買えないものが沢山ある。
- 故郷には古き青春を語れる友がいる。
- 飛驒には私の青春の思い出の地。
- 飛驒はなぜかほっとするところ。
- 飛驒はまだ見ぬ私の心の恋人。
- 遠い、遠い飛驒・友に聞くアルプスの景観いつの日か日本の屋根に立ちたい。
- 飛驒は一人で静かに行ってみたい。飛驒は二人でゆっくり是非行きたい。飛驒はみんなで楽しく巡りたい。
- 露天風呂の日に誘われて二度、三度、とうとう私の故郷になった。
- 飛驒の大自然に感動・地元人の無関心さにビックリ・皆の財産、大切にしてほしい。
- 飛驒の自然景観は神の造形物。日本人の大切な財産である。
- いつでもどこでも飛驒弁の飛び交う飛驒。
- 幼い日歌った「故郷の廃家」が、よもや自分の事になるとは情けない現状。
- 故郷は遠くにありて想うもの。故郷に入って生活すれば、因習と義理と苛めと妬みでがんじがらめ、身も心もズタズタ。

現在多くの集まりの中で、好んで歌われる懐かしい唱歌の一つに「故郷」がある。

1. 兎追いしかの山 小鮒釣りしかの川
夢は今もめぐりて 忘れがたき故郷

2. 如何にいます父母 つつがなしや友がき
雨に風につけても 思いいずる故郷

3. ころごしをはたして いつの日にか帰らん
山はあおき故郷 水は清き故郷

この歌に歌われている情景は、環境破壊や地域開発により、今はもう見られない故郷も数多くみられる様になっており、ある年齢に達した人たちの郷愁の歌でもあると言われている。日本人のふるさととして、心の安らぎを求め、さらには人生の活力と英気を求めて全国から飛驒へ訪れる人々のためにも、今こそ期待に添えうる飛驒でありたいと思う。

過疎化・高齢化・少子化・さらには生活の場を求めて郡部を離れて都市部に集中する若い青年層の人々、地方の集落は疲弊しきって、離村・廃村の状況である。

しかし、かつての昔戦国時代から幕府統一への変革・更には江戸幕府から明治維新への大変革を乗り切ってきた祖先の先輩たちである。現在の農山村は、事業の大型化や需要の減少により個人での経営維持が困難となりつつあるが、飛驒人の英知を集結して、日本全国の住民の心の故郷となるように、そして日本の貴重な財産になるように、魅力ある希望の持てる飛驒になることを心から願っている。



事業所訪問

船津醤油株式会社

概

要

代表者：代表取締役 堂野 浩義
所在地：飛驒市神岡町船津1365番地
会社設立：大正8年3月
従業員数：12名(パート6名含む)
事業内容：味噌醤油製造販売

対

談

ききて 本日はよろしくお願ひいたします。
会社の創業が大正8年と歴史がありますが、
これまでの沿革などをお聞かせ下さい。

社長 神岡鉦山の発展と共に町外からの入居者が多くなり、当時は交通の便も悪く冬期間は、陸の孤島となりがちでした。お米と味噌、醤油があれば多少の期間は物資が入らなくても冬場を凌げるのではないかと、先代が立ち上げられたのが始まりです。

創業当時は、神岡・上宝地区が主な販売先でしたが、昭和40年の冬季流葉国体の選手役員の方々のお土産に地域の産品を生かした物がないかと考案されたのが、「朴葉みそ」でした。それ以降、お土産として販売し、現在

では飛驒を代表するお土産の一つに至っております。

ききて 製品(味噌、醤油)の製造にあたってのこだわりなどをお聞かせください。



社長 堂野浩義氏



昭和44年当時

社長 現在は、県外に向けても出荷致しております。しかし飛驒の味が濃い目なので、あまり辛くならないよう味付けに注意しています。また健康ブームもあり塩の辛さが表に出ないようにこだわり、都会でも飛驒の味を食べていただきたいと思っておりますし、食べていただいた事により直接飛驒に行って、飛驒の味を味わってみようと思っております。そのような物造りをしたいと考えております。

ききて 社長のこれまでの経歴などをお聞かせ下さい。

社長 私は、団体職員経験後、平成2年6月に当社へ入社し、工場作業員として醸造関係の事を習い、営業を経て、平成16年6月に社長に就任いたしました。小学生の頃、祖母が味噌を作っている姿を見ていましたが、実際自分で味噌を作ってみますと、毎回その出来に違いがあり、醸造の奥深さを体感すると共に興味もわいてまいりました。生き物であるが故に手をかけないと醸造の進み具合が遅くなる(特に醤油)など人間と一緒にような気が致しました。

ききて 今後の事業展開など、社長の思いをお聞かせ下さい。

社長 今「食の安心安全」が求められております。製造コストや商品の回転率を上げてい

くために、どうしても機械化を進めなければなりません。子供を育てるような気持ちを忘れない物造りを行えば、創業時に近い安心安全な商品造りを行っていくのではないかと思います。

弊社の主力商品は「朴葉みそ」で6アイテム、「おかずみそ」4アイテム、「お味噌汁用みそ」9アイテム、「醤油」12アイテムの製造を行っていますが、時と共にお客様の志向が変わって、興味を持っていただけるパッケージやデザインでないとなかなか販売につながらない部分がございます。まず手に取っていただき、購入して、食べてみて、納得していただく事がリピーターにつながります。リピーターからの口コミが何よりの販売促進につながることを忘れず、製品造りに励んでいきたいと思っております。

ききて 最後に一言お願いします。

社長 お客様から「食べてみたらとても美味しかったよ」と言われるのが何よりの励み



味噌蔵内部

になります。先代からの道具と技術を受け継いだのですから、飛驒の風土に溶け込んでいる味噌、醤油に絡んだ新しい商品を今後とも造りだしていくために日々精進したいと思います。

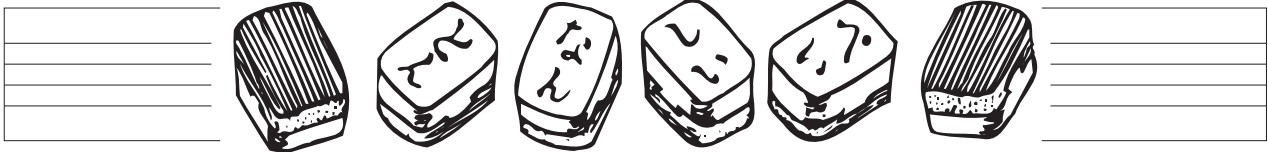
ききて 本日はお忙しい中、大変貴重なお時間をいただきましてありがとうございました。

地元神岡の特産品製造会社として益々のご発展を期待しております。

(ききて 追分)



取扱い商品(一部)



高山南支部 2015クリスタルライブ in あさひ

朝日町の冬はイベントがいっぱい！氷点下の森では「氷祭り」、朝日小グランドでは「東海雪合戦」が行われます。

今回は、真冬の厳寒の夜に「美しい氷」「音」「光」をテーマに開催する「クリスタルライブ in あさひ」をご紹介します。

会場となる道の駅「ひだ朝日村」では、楽しいイベントが盛り沢山！皆様のお越しをお待ちしています。

- ★ 開催日時 平成27年2月7日(土) 午後6時30分～午後9時00分まで
- ★ 開催場所 道の駅「ひだ朝日村」こだま館
- ★ スケジュール
 - 18:30 抽選券配布・バザー・
氷オブジェクトのライトアップ
 - 18:45 ステージイベント
 - ・清水聖史 歌謡ミニライブショー
 - ・あさひ太鼓
 - 20:00 抽選会「特等～5等」
 - 20:30 音楽花火打ち上げ (松下 記)



小坂支部 『鉱泉肉まん』が止まらない！

最近よく事務所へいただく問い合わせがあります。「肉まんは何処で手に入りますか」「何処で食べることができますか」。

今小坂で話題の肉まんとは、昨年の夏から商工会女性部(中谷敬子部長)が売り出した「飛驒小坂鉱泉肉まん」のこと。「小坂にもお土産になるような商品を」という声から生まれたこの鉱泉肉まんは、400年以上の歴史がある湯屋の炭酸泉を皮に練りこみフワフワに仕上げた逸品。具材には下呂市特産の「なっとく豚」や小坂のぶなしめじをたっぷり使用しています。話題沸騰の肉まんは1個350円。町内の飲食店のほか道の駅、キャンプ場、日帰り入浴施設などでお買い求めいただけます。

今年は、小坂の冬の淹めぐりも初級者から上級者まで楽しんでいただけるツアーをご用意しています。小坂の冬の淹と戯れ、個性的な泉質温泉の濁河、湯屋、下島温泉とホカホカの鉱泉肉まんを温まる、飛驒小坂とっておきの紹介でした。(小林 記)



お詫びと訂正

前号(199号)の下呂支部の記事に間違いがございました。
(誤) (株)飛驒裸子製作所 (正) (株)飛驒螺子製作所 お詫びして訂正いたします。

萩原支部 萩原町商工会青年部設立50周年記念講演会 開催！

去る11月22日(土)、下呂市立萩原小学校体育館において、萩原町商工会青年部設立50周年を記念しての講演会が開催されました。(飛驒法人会萩原支部青年部会：協賛)

講師に、地元萩原町羽根のご出身で、日本プロ野球コミッショナー・元東京地検特捜部長の熊崎勝彦氏をお招きし、「ふるさとと私」と題して講演いただきました。地元住民の方たち約400人を前に、故郷



萩原での思い出や東京地検特捜部時代のエピソードをお話してくださいました。



テレビ等でもおなじみの方ですが、この日ばかりはすっかり萩原町民といった親しみやすい印象を受けた熊崎氏の講演会でしたが、ご本人は「知っている顔ばかりで話しづらかったよ」との苦笑いを浮かべてみえました。(青木 記)

金山支部 飛驒金山 JRさわやかウォーキング 開催！

11月23日(日) JR東海主催のウォーキングイベント「秋のさわやかウォーキング」が金山町をコースに開催され約750名が参加しました。

JR飛驒金山駅を降り立った参加者は、快晴の中、金山町内の紅葉スポットや滝、旧飛驒街道沿いの街並み、また地元では筋骨(きんこつ)と呼ばれて最近では観光スポットとしても注目されている街中の裏路地などを巡りながら、約13kmのウォーキングを楽しみました。



また、今年は高山本線(岐阜～富山)全線開通80周年にあたるため、飛驒金山駅前ではこれを記念したイベントが開催されました。地元の農産物や、農産加工品、土産品などが当たる商工会の「お楽しみ抽選会」では、ウォーキングを終えて帰りの列車の到着を待つ参加者が抽選に訪れ、思わぬプレゼントに喜んでいました。

(矢島 記)

青年部会だより

高山税務署長と語る会

平成26年11月12日(水) 於 ひだホテルプラザ

来賓 高山税務署長 包原智幸氏
高山税務署総務課長 長瀬真治氏
大同生命保険㈱ 東海地区営業本部長 奥津和則氏
大同生命保険㈱ 岐阜支社営業推進課長 岩井安男氏
52名の参加者があり、最近の青年部会の盛り上がり
を反映した会となりました。

「良い経営者になるために～税務の常識を磨こう！」
という演題での署長講演は、「大変勉強になった。」との感想
をいただきました。冬からの租税教室に向けてますます盛り
上がってきました！



女性部会だより

第33回県下法人会女性部会連絡協議会

平成26年10月8日(水)

名古屋国税局 課税第二部 法人課税課課長 中川政晴氏
はじめ多数の来賓・会員等134名出席の下、(一社)多治
見法人会の主管で開催されました。

今年の協議会テーマは、「魅力ある★法人会女性部活動」
～楽しんで、活性化しましょう!～で、それぞれの単位会がパー
ポイントを用いて発表しました。当会でも税の広報活動・社会
貢献活動・チャリティーオークション・他法人会との交流会等、
多くの活発な活動の発表を致しました。記念講演は、真宗大
谷派僧侶・川村妙慶氏の、「大丈夫なんとかなるさ」でした。女性
の人生論に感銘致しました。

来年度は、(一社)中濃法人会主管にて開催されます。

(中谷 記)



税金クイズ

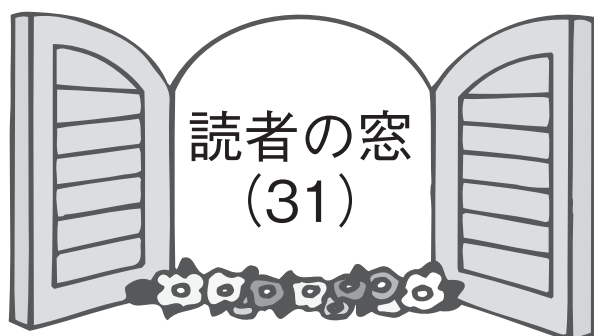
平成26年11月16日(日)・30日(日)

今年度より下呂地区での税金クイズを下呂支部・萩原支
部・小坂支部のそれぞれ女性部会員、青年部会員が中心と
なり萩原バローショッピングセンターで開催しました。

萩原バローでの税金クイズは、初めての試みでしたが、
綿菓子など子供たちが喜ぶもの満載で大好評でした。硬い
イメージの税金に親しんでいただけたのではないでしょ
うか？

来年もぜひ開催して地域を盛り上げていきたいです！





このコーナーは、読者の皆さんのコーナーです。
税金への色々な主張・ご意見・アイディア・気の利いた
写真等を広く会員のみな様より投稿していただきたく、多
くの投稿をお待ちしています。

投稿は(公社)飛驒法人会まで、FAX・Eメールにてお願
いします。

FAX 0577-33-1093

E-mail hidahojn@siren.ocn.ne.jp

せっかく集めた税金だから…

高山市 30代 新婚サラリーマン

安部政権による「アベノミクス」によって、日本経済の復活が目指されています。

支出が増えるなか、庶民への増税によって財務基盤の立て直しが図られるようですが、我が国のいわば売上向上計画は、民間に置き換えて考えてみると不自然な印象です。民間では、事業の立直しは支出の見直しから始まります。支出の見直しに続いて、売上を向上させるべく必死の努力をするのです。

日本という国で生活をしている以上、納税は国民の義務です。増税という国家の売上向上手段は、国民に義務を強いるものであり、財務基盤の立て直しが図られるのであれば、まずはお金の使い方を見直すべきでしょう。

国のお金の使い方を見ていると、「人の金」ほど雑に使われるものはないことを痛感します。

まずは「人の金」を大切に扱うという、リベラルな国家運営に期待しつつ、当分実現されないであろうと悲しくなる今日この頃です。

株式会社「高山市」、ウルトラマラソン“だけ”から見るそのしたたかさ

下呂市 50代 会社役員男性

住民生活を豊かにするのが自治体の存在目的です。ただ何をやるにしてもおカネがかかります。国のスネをかじるのではなく自分で稼ぎ出すのが正攻法ですよね。

高山市は自分の強みをよく知っていてそここのところが実にお上手に見えます。その一例が今年6月に第4回目を迎える「飛驒高山ウルトラマラソン」。広大な高山市を目いっぱい走り回ってもらう過酷なレースです(100kmと71km)。企画・運営管理は民間会社ですが主体は高山市です。全国から(自虐的)愛好者が結集し今年はずいに3,000名に。参加料収入だけでも5,000万円になります(18,000円も払ってエライめをしに来るとはフツーじゃない!?)。

市の予算から表だって出ていくものは無いそうです。梅雨でヒマな6月に家族まで連れてきて連泊してもらえれば市全体で1億円近い臨時収入になります!高山市の「爪のあかの瓶詰め」を我が社でも購入しなければ!!

飛驒法人会だより 200号記念特集

昭和29年、高山法人会会報が、ガリ版刷で創刊されました。昭和32年6月には飛驒法人会が発足し飛驒法人会報になりました。昭和37年～40年までは休刊になっていました。

その後、昭和41年6月1日号より、現在の飛驒法人会報第1号として発刊され、昭和54年1月号(56号)より「飛驒法人会だより」と名称変更し現在に至っています。

第100号は平成2年1月号で、年4回発行しておりますので25年かかって200号を発刊することになりました。

「飛驒法人会だより」の表紙でこの25年を振り返ってみました。



昭和29年2月1日 創刊号



昭和32年6月 飛驒法人会報として発行



● 101号 表紙：飛驒の華化粧



● 106号 表紙：乗鞍岳の雷鳥



● 113号 表紙：村上天社の鶏芸



● 119号 表紙：白川郷の秋祭り



● 123号 表紙：積雪と紅葉の新穂高



● 136号 表紙：初冬の雉鳩(高山 山王峠)

飛驒法人会だより No.146 2001

平成13年8月20日 第146号 発行所 山形県山形市 公益社団法人 飛驒法人会 編集人 山本正史 編集人 山本正史

目次

- 新会長挨拶……大土丸 隆 会長挨拶……藤田 博……………2
- 新役員挨拶……高松啓輔 隆 池 達……………3
- 新役員さん挨拶が人上りさんとの紹介……………4-5
- 高松啓輔さん挨拶……………6
- 私達からのお知らせ……………7-11
- 第46回総会開催……………12-13
- 事務報告……………株式会社 高松正博……………14-15
- 休養室……………日誌は足跡の時代……………16-17
- ともなふしいい(支那編)……………18-19
- 第17回福寿老人会発表会開催……………20
- 青年部だより……………21
- 女性部だより……………22
- 読者の声……………23
- 事務局だより、編集後記……………24



——雲表の槍穂高連峰—— 撮影：成 泰 弘

●146号 表紙：雲表の槍穂高連峰

飛驒法人会だより No.159 2004

平成13年11月20日 第159号 発行所 山形県山形市 公益社団法人 飛驒法人会 編集人 山本正史 編集人 山本正史

目次

- 新会長挨拶……………2-9
- 新役員挨拶……………3
- 新役員さん挨拶……………4-7
- 高松啓輔さん挨拶……………8-13
- 私達からのお知らせ……………10-13
- 第46回総会開催……………12-13
- 事務報告……………株式会社 高松正博……………14-15
- 休養室……………日誌は足跡の時代……………16-17
- ともなふしいい(支那編)……………18-19
- 第17回福寿老人会発表会開催……………20
- 青年部だより……………21
- 女性部だより……………22
- 読者の声……………23
- 事務局だより、編集後記……………24



——乗鞍山麓の秋彩—— 撮影：成 泰 弘

●159号 表紙：乗鞍山頂の秋彩

飛驒法人会だより No.168 2007

平成19年1月1日 第168号 発行所 山形県山形市 公益社団法人 飛驒法人会 編集人 山本正史 編集人 山本正史

目次

- 新会長挨拶……………2
- 新役員挨拶……………3
- 新役員さん挨拶……………4-7
- 高松啓輔さん挨拶……………8-13
- 私達からのお知らせ……………10-13
- 第46回総会開催……………12-13
- 事務報告……………株式会社 高松正博……………14-15
- 休養室……………日誌は足跡の時代……………16-17
- ともなふしいい(支那編)……………18-19
- 第17回福寿老人会発表会開催……………20
- 青年部だより……………21
- 女性部だより……………22
- 読者の声……………23
- 事務局だより、編集後記……………24



——雪映えの笠ヶ岳(西穂山麓より望む)—— 撮影：成 泰 弘

●168号 表紙：雪映えの笠ヶ岳(西穂山麓より望む)

飛驒法人会だより No.174 2008

平成20年8月20日 第174号 発行所 山形県山形市 公益社団法人 飛驒法人会 編集人 山本正史 編集人 山本正史

目次

- 新会長挨拶……………2
- 新役員挨拶……………3
- 新役員さん挨拶……………4-7
- 高松啓輔さん挨拶……………8-13
- 私達からのお知らせ……………10-13
- 第46回総会開催……………12-13
- 事務報告……………株式会社 高松正博……………14-15
- 休養室……………日誌は足跡の時代……………16-17
- ともなふしいい(支那編)……………18-19
- 第17回福寿老人会発表会開催……………20
- 青年部だより……………21
- 女性部だより……………22
- 読者の声……………23
- 事務局だより、編集後記……………24



——東海北陸自動車道全線開通—— 撮影：日本高速道路株式会社 山形支社

●174号 表紙：東海北陸自動車道全線開通

飛驒法人会だより No.181 2010

平成22年4月20日 第181号 発行所 山形県山形市 公益社団法人 飛驒法人会 編集人 山本正史 編集人 山本正史

目次

- 新会長挨拶……………2
- 新役員挨拶……………3
- 新役員さん挨拶……………4-7
- 高松啓輔さん挨拶……………8-13
- 私達からのお知らせ……………10-13
- 第46回総会開催……………12-13
- 事務報告……………株式会社 高松正博……………14-15
- 休養室……………日誌は足跡の時代……………16-17
- ともなふしいい(支那編)……………18-19
- 第17回福寿老人会発表会開催……………20
- 青年部だより……………21
- 女性部だより……………22
- 読者の声……………23
- 事務局だより、編集後記……………24



——飛騨生きびな祭り—— 撮影：山本正史

●181号 表紙：飛騨生きびな祭り

飛驒法人会だより No.185 2011

平成22年4月20日 第185号 発行所 山形県山形市 公益社団法人 飛驒法人会 編集人 山本正史 編集人 山本正史

目次

- 新会長挨拶……………2
- 新役員挨拶……………3
- 新役員さん挨拶……………4-7
- 高松啓輔さん挨拶……………8-13
- 私達からのお知らせ……………10-13
- 第46回総会開催……………12-13
- 事務報告……………株式会社 高松正博……………14-15
- 休養室……………日誌は足跡の時代……………16-17
- ともなふしいい(支那編)……………18-19
- 第17回福寿老人会発表会開催……………20
- 青年部だより……………21
- 女性部だより……………22
- 読者の声……………23
- 事務局だより、編集後記……………24



——岩太郎のしだれ桜—— 撮影：山本正史

●185号 表紙：岩太郎のしだれ桜

飛驒法人会だより No.191 2012

平成24年11月20日 第191号 発行所 山形県山形市 公益社団法人 飛驒法人会 編集人 山本正史 編集人 山本正史

目次

- 新会長挨拶……………2-9
- 新役員挨拶……………3
- 新役員さん挨拶……………4-7
- 高松啓輔さん挨拶……………8-13
- 私達からのお知らせ……………10-13
- 第46回総会開催……………12-13
- 事務報告……………株式会社 高松正博……………14-15
- 休養室……………日誌は足跡の時代……………16-17
- ともなふしいい(支那編)……………18-19
- 第17回福寿老人会発表会開催……………20
- 青年部だより……………21
- 女性部だより……………22
- 読者の声……………23
- 事務局だより、編集後記……………24



——紅葉のクリア谷(錫杖岳)—— 撮影：小 野 本 三 郎

●191号 表紙：紅葉のクリア谷(錫杖岳)

飛驒法人会だより No.196 2013

平成26年1月1日 第196号 発行所 山形県山形市 公益社団法人 飛驒法人会 編集人 山本正史 編集人 山本正史

目次

- 新会長挨拶……………2
- 新役員挨拶……………3
- 新役員さん挨拶……………4-7
- 高松啓輔さん挨拶……………8-13
- 私達からのお知らせ……………10-13
- 第46回総会開催……………12-13
- 事務報告……………株式会社 高松正博……………14-15
- 休養室……………日誌は足跡の時代……………16-17
- ともなふしいい(支那編)……………18-19
- 第17回福寿老人会発表会開催……………20
- 青年部だより……………21
- 女性部だより……………22
- 読者の声……………23
- 事務局だより、編集後記……………24



——ユニバーシアード・アルペン日本代表 新井真季子さん—— 撮影：山本正史


●196号 表紙：ユニバーシアード・アルペン日本代表 新井真季子さん

飛驒法人会だより No.199 2014

平成26年11月20日 第199号 発行所 山形県山形市 公益社団法人 飛驒法人会 編集人 山本正史 編集人 山本正史

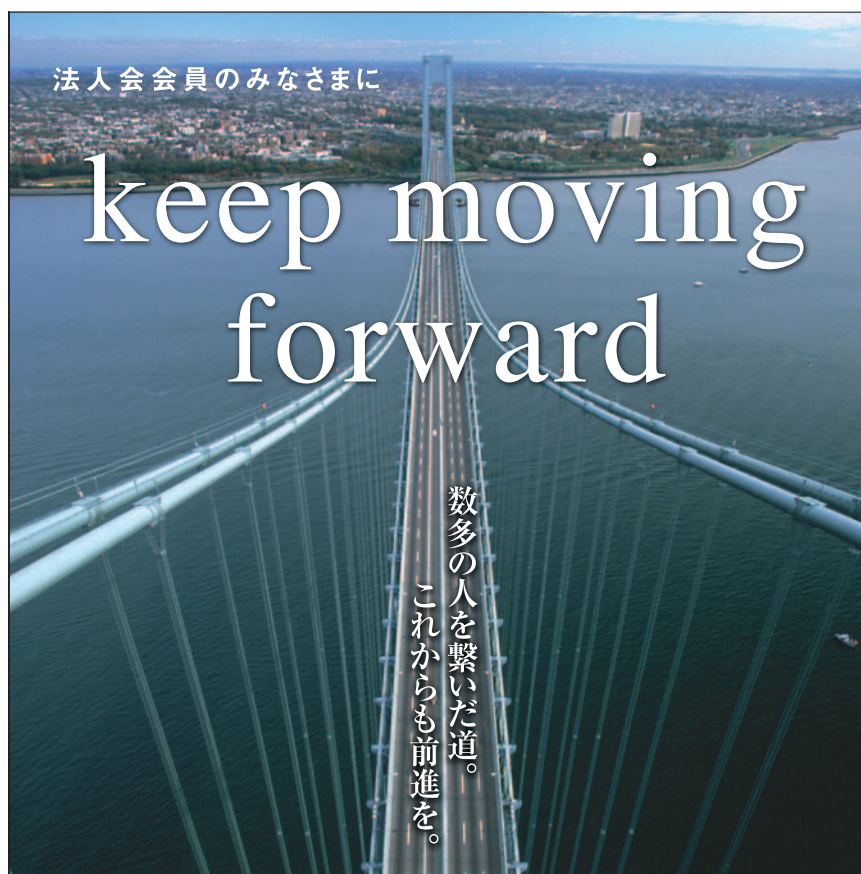
目次

- 新会長挨拶……………2-10
- 新役員挨拶……………3
- 新役員さん挨拶……………4-7
- 高松啓輔さん挨拶……………8-13
- 私達からのお知らせ……………10-13
- 第46回総会開催……………12-13
- 事務報告……………株式会社 高松正博……………14-15
- 休養室……………日誌は足跡の時代……………16-17
- ともなふしいい(支那編)……………18-19
- 第17回福寿老人会発表会開催……………20
- 青年部だより……………21
- 女性部だより……………22
- 読者の声……………23
- 事務局だより、編集後記……………24



——高山本線全線開通80周年記念—— 平成26(2014)

●199号 表紙：高山本線全線開通80周年記念



法人会会員のみなさまに

keep moving
forward

数多の人を繋いだ道。
これからも前進を。

法人会の経営者大型総合保障制度

広げよう
企業保障の
大きな傘を

これからも
企業の繁栄を
サポートしつづける
経営者大型総合
保障制度です。

 大同生命

岐阜支社/岐阜市吉野町6-16
TEL 058-262-5141

 AIU保険会社

岐阜支店/岐阜県岐阜市吉野町6-16
(大同生命広瀬ビル7F) TEL 058-262-4771

◎ご検討・ご契約にあたっては、設計書
(契約概要)・注意喚起情報・ご契約の
しおり 約款を必ずごらんください。

編集 後記

■新年あけましておめでとうございます。皆様には心新たな希望に満ちた新年をお迎えのことと拝察しお慶び申し上げます。

■高山税務署長 包原智幸さんを広報委員2名、女性部会広報委員 山下和子さん、青年部会副部会長 山腰哲也さん、専務理事 中谷朋子さんにて訪問し、恒例の“新春よもやま話”のお話を伺いました。『愛知県刈谷市のご出身にて、高山祭に感動した。毎朝5時に起きてウォーキングしている。』とのことでした。法人会主催の子どもたちの租税教室を高く評価され、一般社会人にも租税セミナー等を開催してほしいと強調されておりました。

■平成27年1月から相続税の基礎控除が引き下げられます。自社株式の多いオーナー社長にとっては頭の痛い問題です。

■“法人会だより”は会員の皆様のご支援のおかげで、200号を発行することができました。記念特集として、101号からの表紙の数々を掲載しました。懐かしい写真が多くあります。表紙の目次の絵は1987年11月(91号)から毎回休まず、玉 賢三さんに27年間描き続けていただいております。広報委員一同今後も元気でちゃんと広報活動を行ってまいりますので、ご支援のほどよろしくお願い申し上げます。なおご意見もお待ちしております。

(M.N)

平成27年1月 公益社団法人 飛驒法人会 広報委員会

鍋島道雄	矢島俊彦	説田三郎	青木秀幸	新井 雅	松下松寿
村坂壽紀	追分英輔	中田昭彦	住 宏夫	高橋厚生	長瀬栄二郎
北村教子	山下和子	松井多美子			